2025 年 度

国家公務員

財務専門官採用試験

―大学卒業程度―

受　験　案　内

人事院・財務省

財務専門官は・・・・・・

財務局は、財務省の総合出先機関として、また、金融庁からの事務委任を受け、財政や金融に関する施策を実施しています。

財務専門官は、財務局において、財政、金融等のプロフェッショナルとして、国有財産の有効活用、財政投融資資金の供給、予算執行調査といった財政に関する業務や、地域金融機関の検査・監督、証券取引等の監視、企業内容等の開示といった金融に関する業務に従事します。このほか、地域経済情勢の調査・分析、財務省・金融庁の施策の広報といった業務にも従事します。

このような業務を行っていく上で、財務専門官には、職務に必要な専門知識の習得に努めるとともに、現場に足を運んで地域の実情及びニーズを的確に把握し、地域への貢献を通じて、住民の信頼に応えることが求められています。

◇受　験　資　格◇

１　1995（平成７）年４月２日～2004（平成16）年４月１日生まれの者

２　2004（平成16）年４月２日以降生まれの者で次に掲げるもの

（1）大学を卒業した者及び2026（令和８）年３月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

（2）短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2026（令和８）年３月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

次のいずれかに該当する者は受験できません。

（1）日本の国籍を有しない者

（2）国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

○　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○　一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から２年を経過しない者

○　日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（3）平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

◇採 用 予 定 数◇

約１５０名

採用予定数は２月３日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩ）に掲載する予定ですので、御確認ください。

◇試 験 の 日 程◇

受　付　期　間	**申込みは、インターネットにより行ってください。** **2月20日（木）9:00～3月24日（月）［受信有効］** ※　インターネット環境(原則パソコン）及びプリンターが必要になります。 ◇受付から第1次試験日までの注意事項◇(3ページ参照)をよく読んでください。
第 1 次 試 験 日	**5月25日（日）**　9:00（受付開始）　9:30（試験開始）～16:55（試験終了）
第１次試験合格者発表日	**6月17日（火）　9:00**
第 2 次 試 験 日	**7月 1日（火）～ 7月 4日（金）** 第1次試験合格通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。)
最終合格者発表日	**8月12日（火）　9:00**

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内　　容
第１次 試　験	基礎能力試験 （多肢選択式）	30題 １時間50分	$\frac{2}{9}$	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は30題 知能分野 24題 （文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③） 知識分野 ６題 （自然・人文・社会に関する時事、情報⑥）
	専 門 試 験 （多肢選択式）	40題 ２時間20分	$\frac{3}{9}$	財務専門官として必要な専門的知識などについての筆記試験 76題出題、40題解答 必須　２科目28題 （憲法・行政法、経済学・財政学・経済事情） 選択　次の８科目48題（各６題）から２科目12題選択 （民法・商法、統計学、政治学・社会学、会計学（簿記を含む。）、経営学、英語、情報数学、情報工学）
	専 門 試 験 （記　述　式）	１題 １時間20分	$\frac{2}{9}$	財務専門官として必要な専門的知識などについての筆記試験 次の５科目（各１題）のうち１科目選択 憲法、民法、経済学、財政学、会計学
第２次 試　験	人 物 試 験		$\frac{2}{9}$	人柄、対人的能力などについての個別面接

（注）１ ○内の数字は出題予定数です。
２ 第１次試験合格者は、「基礎能力試験（多肢選択式）」と「専門試験（多肢選択式）」の成績を総合して決定します。「専門試験（記述式）」は、第１次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。
３ 第２次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
４ 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩを御覧ください。

◇試　験　地◇

第１次試験地				
札幌市	盛岡市	仙台市	東京都	新潟市
静岡市	名古屋市	金沢市	京都市	大阪市
松江市	岡山市	広島市	高松市	松山市
福岡市	熊本市	鹿児島市	那覇市	

第２次試験地		
札幌市	仙台市	さいたま市
名古屋市	金沢市	大阪市
広島市	高松市	福岡市
熊本市	那覇市	

（注）１ 第１次試験地及び第２次試験地については、それぞれ受験に便利な１都市を選んでください。
２ 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
３ 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません（３ページ参照）。

◇受験上の配慮について◇

１　視覚障害（読字障害）の程度により、拡大文字による試験、解答時間の延長等の措置が講じられる場合があります。
拡大文字による試験又は解答時間の延長による受験を希望する場合は、申込画面の該当項目に希望する措置の内容を入力するとともに、３月25日（火）10:00までに必ず第１次試験地に対応する財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に申し出て、その指示に従い障害の程度を証明する書類を提出してください。
なお、３月25日（火）10:00以降にこれらの措置を希望されても認められませんので御注意ください。

２　身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望する場合及び補聴器を使用したい場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。
申込時にあらかじめその旨を第１次試験地に対応する財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など（補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及びメーカー名、型番など）を入力してください。
申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

◇個人情報の管理について◇

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び財務省において適正に管理します。
なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

◇受付から第１次試験日までの注意事項◇　◇インターネット申込みの流れ◇（４ページ）と併せて御確認ください。

１　受付期間（インターネット申込み）　２月20日（木）9:00～３月24日（月）［受信有効］

３月24日（月）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手続を完了してください。

お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

２　申込方法

インターネット申込専用アドレス〔 https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 〕

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の２段階になっています（他の2025年度国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーＩＤを持っている場合は、事前登録は不要です。）。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。

「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、「受験票発行通知メール」を受信し、受験票を作成するまで変更しないでください。

なお、ユーザーＩＤ、パスワード及びパスワードを忘れた際の質問に対する回答の照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。ユーザーＩＤ及びパスワードは、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要になります。

ユーザーＩＤ		パスワード		パスワードを忘れた際の質問に対する回答	

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

３　申込みに関する注意事項

(1) 申し込むことができる「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における「試験地」の変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合は、３月28日（金）17:00までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。

(2) 申込みは１回に限ります。異なるユーザーＩＤで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。

(3) 「試験地」以外の申込内容のうち、「氏名（フリガナ含む）」、「生年月日」、「性別」、「電話番号」、「住所」の訂正は、第１次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。

(4) 2004（平成16）年４月２日以降に生まれた者は、受験資格となる学歴について「学校名」、「学部・学科名」、「課程名」等を正式な名称で省略せず入力してください。第２次試験の際、卒業（見込）証明書の提出を求めますので、正確に入力してください。専修学校については、課程により受験資格の有無が異なる場合がありますので、下欄の専修学校入力例のように、昼・夜間の別、修業年限を専修学校に確認し、正確に入力してください。

専修学校の入力例

項　目	入力項目
学歴区分	専修学校（専門課程）
最終学校名	東西専門学校東京校
学　科	法律行政学科
課　程	文化教養専門課程
専修学校の場合	昼間　２年

※学校名は省略せず、（東京校など、校名がある場合は、全て）入力してください。

(5) 入力の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から４月１日（火）の間（土・日曜日及び祝日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

４　受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は５月９日（金）13:00～５月22日（木）17:00です（５月22日（木）17:00以降はダウンロードできません。）。５月９日（金）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにユーザーＩＤ及びパスワードを入力してログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、Ａ４サイズのコピー用紙（普通紙）に印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。なお、受験票は、本人であることが明瞭に確認できる写真（６か月以内に撮影した、脱帽･上半身･正面向きの縦４cm横３cmのもの）が必要です。パーソナルレコードから写真をアップロードした上で印刷する、又は受験票を印刷した上で直接写真を貼付する方法により作成し、第１次試験当日に必ず持参してください。

５　第１次試験に関する注意事項

(1) 受験票がダウンロードできない場合は、インターネット申込みＱ＆Ａ(「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの上方）を参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。また、受験票の内容に関する照会は、第１次試験地に対応する財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に５月23日（金）17:00までに問い合わせてください。

(2) 第１次試験の試験開始時刻（9:30）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（9:00開始）を済ませ、指定された席に着席してください。また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

(3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、スマートグラス、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となるので注意してください。

◇インターネット申込みの流れ◇

受験申込者	人事院

Ⅰ　パソコンの利用環境をチェックする。　チェック期間：2月3日（月）～

インターネット申込専用アドレスへアクセス

★お使いのパソコンで申込手続が可能かどうかチェックする。
★パソコン・スマートフォンの機種や環境等により、利用できない場合があります。

Ⅱ　事前登録・申込みを行う。　受付期間：2月20日（木）9:00～3月24日（月）[受信有効]

①「事前登録」のためのデータ入力 → 「事前登録」受信

★「パスワード」「パスワードを忘れた際の質問・回答」を控えておいてください。
★個人で設定したパスワードの照会には応じられません。

他の２０２５年度国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーＩＤを持っている場合は、事前登録は不要です。『③「申込み」のためのデータ入力』からお進みください。

「事前登録」受信 → 「事前登録完了通知メール」送信

②「事前登録完了通知メール」受信

★このメールは必ず保存してください。

★「ユーザーID」を通知

★事前登録だけでは申込完了になりません。

③「申込み」のためのデータ入力 → 「申込み」受信

「申込」受信 → 「申込受付完了通知メール」送信

④「申込受付完了通知メール」受信

★このメールは必ず保存してください。

Ⅲ　受験票を作成する。　ダウンロード期間：5月9日（金）13:00～5月22日（木）17:00

①パーソナルレコードにログイン

★期間を過ぎた場合はダウンロードできません。

「受験票発行通知メール」受信 ← 「受験票発行通知メール」送信（5月9日（金）13:00～17:00に送信予定）

②受験票（ＰＤＦファイル）ダウンロード・印刷

③受験票作成

★Ａ4サイズのコピー用紙(普通紙)に印刷（カラー、白黒どちらでも可）。
★貼合せ・穴あけ・写真のアップロード又は貼付など、必ず指示どおりに作成の上、第1次試験当日に持参する。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第１次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」及び「専門試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩ）の「試験情報」に、５月26日（月）11:00から６月２日（月）17:00まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがあるので、時間をおいてアクセスしてください。

なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5311 内線2391）です。

◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

なお、掲載直後はアクセスが集中し､つながりにくくなるおそれがあるため、事前に次のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は､人事院人材局試験課（03-3581-5311 内線2331）です。

［ https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html ］

第１次試験合格者発表・・・・・６月17日（火）　９:00
最 終 合 格 者 発 表・・・・・８月12日（火）　９:00

合格者発表に関する照会は、受験した試験地に対応する財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に問い合わせてください。

「第１次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。「第１次試験合格通知書」において第２次試験の日時・試験場を指定していますので、ダウンロードできない場合は、６月20日（金）17:00までに受験した試験地に対応する財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に問い合わせてください。また、「第１次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は再発行できませんので、指定の期間内に必ずダウンロードしてください。

なお、「第１次試験合格通知書」で指定する第２次試験の日時の変更は、原則として認められません。

人事院及び財務省では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩで確認できます。

掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報ＮＡＶＩで御確認ください。

◇採用・給与・勤務時間等◇

１　採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿（５年間有効）に得点順に記載されます。この名簿に記載された者の中から各財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部に採用される者を決定します（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）。

採用は2026（令和８）年４月１日以降になります。

採用後は、西ケ原研修合同庁舎（東京都北区）で約２か月間、財務省職員としての基礎知識、ビジネスマナー、所管業務に係る専門的かつ実務的な講義の研修を受けます。なお、採用された財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局管内において、随時転勤があります。

【職場訪問】

採用に向けては、職場訪問を行っていただき、財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局に関する知識を深めるとともに、採用に向けての自己ＰＲの機会を確保していただくことが重要です。

2025年度の職場訪問については、各財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部（６ページ参照）に御照会ください。

２　給　　与

採用当初の額は、264,000 円です。

（注）１　この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表(一)１級25号俸が適用され、東京都特別区に勤務する場合における2025(令和７)年４月１日の給与の例です。
地域手当の支給されない地域へ採用された場合には、220,000円です。

２　上記のほか次のような諸手当が支給されます。
扶養手当…扶養親族のある者に支給。子月額11,500円等
住居手当…借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円
通勤手当…交通機関を利用している者等に、定期券相当額（１箇月当たり最高150,000円）等
単身赴任手当…採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に、月額最高100,000円
※原則として、研修終了後各財務局等での勤務開始時からの支給となります。
期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…１年間に俸給等の約4.60月分

３　勤務時間・休暇

勤務時間は、原則として、１日７時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年次休暇（年20日（４月１日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

◇2024年度の実施結果◇

申　込　者　数	第１次試験合格者数	最終合格者数
2,422（1,099）	937（417）	527（257）

（注）（　）内の数字は、女性を内数で示す

◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、下表の各財務局・福岡財務支局・沖縄総合事務局財務部又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））。

1　インターネット申込み、受験票及び合格通知書のダウンロード方法に関する問合せ

人事院人材局試験課　　電話(03)3581-5311(内線2331)　　FAX (03)3581-2795

なお、インターネット申込用のホームページ（３ページ参照）には、Ｑ＆Ａがありますので、そちらも参照してください。

2　その他試験に関する問合せ

(1) 転居による試験地の変更
(2) 視覚障害（読字障害）や身体の障害等による措置の申出
(3) 受験票の内容
(4) 合格者発表
(5) 合格通知書の内容

第１次試験地	問合せ先	電話番号
札幌市	北海道財務局	(011) 709-2311
盛岡市　仙台市	東北財務局	(022) 263-1111
東京都　新潟市	関東財務局	(048) 614-5538
静岡市　名古屋市	東海財務局	(052) 951-2185
金沢市	北陸財務局	(076) 292-7861
京都市　大阪市	近畿財務局	(06) 6949-6352
松江市　岡山市　広島市	中国財務局	(082) 228-3079
高松市　松山市	四国財務局	(087) 811-7780
福岡市	福岡財務支局	(092) 411-9049
熊本市　鹿児島市	九州財務局	(096) 353-6351
那覇市	沖縄総合事務局財務部	(098) 866-0091

3　合格者発表に関する問合せ

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011) 241-1248
人事院東北事務局	(022) 221-2022
人事院関東事務局	(048) 740-2006～8
人事院中部事務局	(052) 961-6838
人事院近畿事務局	(06) 4796-2191
人事院中国事務局	(082) 228-1183
人事院四国事務局	(087) 880-7442
人事院九州事務局	(092) 431-7733
人事院沖縄事務所	(098) 834-8400

◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報NAVI」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。